

委員会視察報告

総務文教委員会

平成24年5月15日～17日にかけて行政視察を行った。

北海道千歳市では「公営住宅ストック総合活用計画」について。半数以上が、老朽化が進んでおり、既存の適切な維持保全計画等の必要性が急務となり、建替えを実施中。子育て支援対応、高齢者対応、借上公営住宅や民間公的賃貸住宅を計画に含めたことで、民間ストックの活用等につながっている。



千歳市

苫小牧市では、「指定管理者制度モニタリング」について。指定管理者従業員の雇用面に関する問題等の事件が発生したことから、モニタリングの導入に至ったこと。高評価の場合は、優遇措置を実施している。成果として、事業計画書に定めた目標値達成への意識が強まった等としている。

恵庭市では「子ども読書プラン」に

ついて。子育て支援としてブックスタート事業を実施。全小学校に専任の司書を配置し、一人当たりの貸出数も年々増加。今後は、「読書のまち推進条例」等の制定に向けて取り組むとの事であった。いずれも参考になればと思う。



恵庭市

委員会視察報告

地域建設委員会

平成24年5月16日～18日にかけて行政視察を行った。

富山県富山市では、自転車利用環境整備計画について視察した。計画期間を10年とし、統一的な案内マークや路面表示の導入、自転車共同利用システム「アヴィレ」の導入など先進的な自転車環境が整備されていた。

石川県金沢市では、近江町消費生活センターの活動について視察した。買い物ついでに相談できるよう商店街の中心にセンターを設置、相談者のプラ

イバシーを重視した取り組み、出前講座の開催など積極的な活動が行われていた。

愛知県岡崎市では、まちバス事業について視察した。運賃は1日200円で乗り放題、子供割引、障がい者割引を導入し、また、「乗車券サービス」の表示がある店で買い物すれば、次回の乗車が無料となるチケットを呈するなどの取り組みが行われていた。いずれも本市における重要課題であるため、継続して調査研究に努めたい。



富山市



金沢市

編集後記

急激な技術革新の奔流は、時に人の生活や意識に変革を求めます。守るべきもの、変えていくべきもの、見極めは決して容易ではありません。その際、変革者に求められる資質を問われれば、私は変わっていくものを守り続けた人々の、その思いへの敬意であると答えます。

今回、議員の全てのご協力を得て、市議会だよりの紙面構成を若干変更させていただきました。議員一同の願いが、少しでも市民の皆様により「かすが市議会だより」の紙面であることは変わっておりません。どうか一読頂いて忌憚ないご意見をお寄せください。(委員長)



議会報編集特別委員会

委員長	榊 朋之
副委員長	松尾 徳晴
委員	中 原 智 昭
委員	高 橋 裕 子